



# 四小だより

令和 5年 7月 20日  
府中市立府中第四小学校  
校長 安原 一朗  
No. 5



～家族で楽しく、安全で充実した夏休みを～



校長 安原 一朗

今日で74日間の1学期が終わります。振り返ればあっという間の1学期でした。明日からは39日間の夏休みです。ぜひよい夏休みにしてください。

楽しく安全で充実した夏休みにするために、終業式では、下記の⑥⑦のお話をしました。朝会の校長講話では、いつも一つのことしか話さないようにしています。話が長いのは、誰だって嫌なものです。話はできるだけ短い方がいいと思っています。短い方が子供たちもよく理解して聞いてくれます。それで、話したいことはたくさんありますが、今回は、⑥の水難事故の防止と⑦の交通事故防止の話をしました。⑥では、もうすでに全国で水の事故が多発していること、多摩川も毎年のように事故が起こり、遊泳禁止の場所であることを話しました。⑦では横断時のドライバーとアイコンタクトが事故を防ぐことになると話しました。

夏休み中、山や海や川の事故、行楽中の交通事故などに十分注意してください。猛暑が予想されます。保護者の皆様も子供たちもお体に留意され、よい夏をお過ごしください。新学期にまた子供たちの元気いっぱいの笑顔に会えることを心から楽しみにしています。8月29日、524名の児童全員が元気な姿で登校することを切に願っております。

子供たちの夏休みが楽しく充実したものになりますように。

## 楽しく安全で充実した夏休みにするために

- ① 早寝早起きをしよう。
- ② ゲームの時間を決めておこう。
- ③ 時刻や時間を決めて、学習の習慣を付けよう。
- ④ 宿題は計画的に取り組もう。
- ⑤ 外出時は必ず行き先と帰宅時間を保護者に付け許可を取ろう。
- ⑥ 子供だけで多摩川や遠くに行きません。
- ⑦ ドライバーとアイコンタクトを取って横断歩道を渡ろう。